

中学校国語教科書における「近代・現代短歌」の概要（2016年度版）

（2015年7月6日作成 内野光子）

教科書名	収録の歌人名（作品の初句）
（学校図書） 中学校国語 野地潤家 新井満ほか編	2年 短歌十五首 <心と自然>正岡子規（くれなゐの） 道浦母都子（秋草の） 河野裕子（振りむけば） 馬場あき子（あやまたず） <青春と歌>石川啄木（不来方の） 平井弘（困らせる） 栗木京子（観覧車） 寺山修司（わがシャツを） <歴史と社会の中で> 釈迢空（たゝかひに） 土岐善麿（遺棄死体） 岡野弘彦（砂あらし） <家族と命> 斎藤茂吉（死に近き） 岡井隆（眠られぬ） 植田多喜子（顔よせて） 佐佐木幸綱（のぼり坂） 学びの窓(鑑賞の仕方) 俵万智：短歌（エッセイ）
（東京書籍） 新編 新しい国語 三角洋一 相澤秀夫ほか編	2年 扉の短歌七首 岡本かの子（桜ばな） 北原白秋（草わかば） 荻原裕幸（夏木立） 早川類（虹よ立て） 猿丸太夫（おくやまに） 穂村弘（ほんとうに） 千葉聡（卒業生の） 短歌五首： 正岡子規（くれなゐの） 斎藤茂吉（最上川） 若山牧水（白鳥の） 石川啄木（不来方の） 俵万智（「寒いね」） 道浦母都子：短歌を楽しむ（鑑賞三首引用） 与謝野晶子（金色の） 寺山修司（海を知らぬ） 栗木京子（観覧車） てびき（鑑賞の仕方）
（三省堂） 現代の国語 中洲正堯ほか	2年 俵万智：短歌の世界（鑑賞二首引用） 俵万智（「寒いね」と） 栗木京子（観覧車） 短歌十首 正岡子規（くれなゐ） 与謝野晶子（その子二十） 斎藤茂吉（みちのくの） 北原白秋（草わかば） 若山牧水（白鳥は） 石川啄木（不来方の） 釈迢空（葛の花） 寺山修司（列車にて） 穂村弘（シャボンまみれの） 永田紅（細胞の） 学びの道しるべ（鑑賞の仕方）
（教育出版） 伝え合う言葉 中学国語 田近洵一 北原保雄ほか編	2年 近代の短歌（九首）： <ふるさとの歌>石川啄木（やはらかに、ふるさとの） 北原白秋（帰らなむ） <母の歌>斎藤茂吉（みちのくの、死に近き、のど赤き） <旅の歌>若山牧水（白鳥は） <恋の歌>与謝野晶子（なにとなく、小百合さく） 3年 穂村弘：それはトンボの頭だった（エッセイ）（中学生の短歌4首、自作1首引用） 穂村弘（ハロー 夜） 佐佐木幸綱：古典の歌、現代の歌（エッセイ）（4首引用） 栗木京子（観覧車） 俵万智（「寒いね」と） 竹山広（死屍いくつ） 正田篠枝（大き骨は）
（光村図書） 国語 甲斐睦朗ほか編	2年 馬場あき子：新しい短歌のために（エッセイ）（五首引用） 正岡子規（くれなゐの） 与謝野晶子（なにとなく） 斎藤茂吉（ただひとつ） 寺山修司（海を知らぬ） 俵万智（思い出の） 短歌を味わう 窪田空穂（麦のくきに） 若山牧水（白鳥は） 石川啄木（不来方の） 馬場あき子（つばくらめ） 栗木京子（観覧車） 穂村弘（校庭の）